



**★11月9日は
『119番の日』です★**

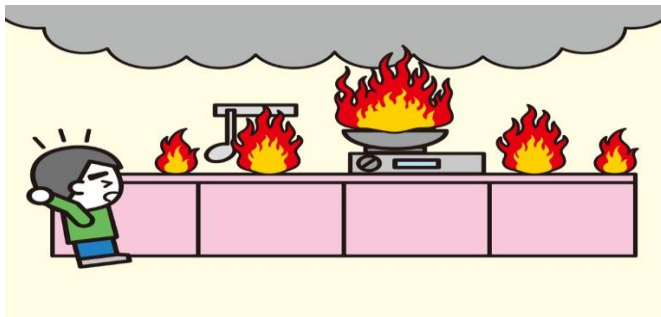


昭和62年に自治省（現総務省）消防庁が、11月9日は「119番の日」として制定しました。119番が使われるようになったのは昭和2年からで、それまでは112番が緊急電話番号として指定されていましたが、間違いが多かったため119番が新しい緊急電話番号になりました。

「119番の日」は消防の仕事や119番通報についての正しい知識と理解を深めていただき、防災意識の高揚を図ることを目的としています。

令和2年に下北消防本部高機能消防指令センターで受付した119番の件数は3,907件となっています。消防隊や救急隊が一刻も早く災害現場に到着するためには、住所や災害の内容などの正しい通報が必要となります。

あなたも通報する場面にいつ遭遇するかわかりません。一刻一秒を争う時でも落ち着いて119番通報できるように、正しい通報要領を身につけましょう。



◆災害通報は119番通報を！！◆

火事や救急発生時に119番通報ではなく地元の消防署や消防分署の加入電話に通報される場合があります。

地元の消防署や消防分署に直接通報したほうが、早くきてもらえるとお考えかもしれませんが、専属で対応する通信指令課に比べ、出動する隊員が電話対応するなど、出動準備が遅くなります。

いち早く消防車両が出動するためにも、119番へ通報をしていただきますようご協力をお願いします。

☆☆ 119番通報の正しいかけ方☆☆

119番通報は落ち着いて、ゆっくりとはっきりと伝えましょう。自分が一方的に話すのではなく、聞かれたことに正確に答えていくことが上手に通報するコツです。

◆ 119番通報のポイント◆

① 火災、救急のうちどれか

- ・最初に火事、救急のうちどれかを伝える。



② 場所はどこか

- ・場所がはっきりわからない時は目標物になるものを伝える。
- ・家であれば住所、世帯主を伝える（屋号、通称は使わない。又、集落名や地区名を伝えるのではなく、正確な住所を伝える）

③ 状況の把握

- ・火災であれば、どこかの何が燃えているか。逃げ遅れやけが人はいるか。
- ・救急であれば、けが人の年齢や状態、意識・呼吸の有無。

④ 通報者の名前と電話番号

- ・最後に通報者の名前とかけている電話の電話番号を伝える。

★火事の通報例★

通信指令員	通報者
はい、119番です。火事ですか、救急ですか。	火事です。
消防車が向かう場所はどこですか。	○村大字○字○12番地12。消防太郎の家です。
どこかの何が燃えていますか。	2階寝室のふとんが燃えています。
逃げ遅れ、けが人はいませんか。	いません。
あなたのお名前と電話番号を教えてください。	消防花子です。電話番号は12-3456です。
消防車の誘導をお願いします。	はい、わかりました。

★救急の通報例★

通信指令員	通報者
はい、119番です。火事ですか、救急ですか。	救急です。
救急車が向かう場所はどこですか。	○村大字○字○12番地12。消防太郎の家です。
誰がどうしましたか。	○○(誰)が倒れました。年齢は70歳です。
意識、呼吸はありますか。	意識も呼吸もあります。
あなたのお名前と電話番号を教えてください。	消防花子です。電話番号は12-3456です。
救急車の誘導をお願いします。	はい、わかりました。

☆あなたが通報している場所に火や煙が来るなどの危険が迫っている時には、すぐに避難しましょう。

◆冷静な通報を！◆

119番通報において場所と種別を聞いた後は、詳細を聴取します。その際、時間が経つにつれて怒りだす方がいらっしゃいます。

場所と種別が決まった時点で、各消防署に出動指令を出し、救急車や消防車が向かいます。そして、向かっている車両に消防無線で詳細を伝えています。

早く電話を切らなくても、消防車両は出動していますので、通信指令員からの問いかけに冷静に答えていただきますようお願いします。



◆間違って119番してしまったら・・・◆

通信指令課では、119番に着信があり、すぐに切れた場合や無言だった場合などは通報があった電話番号に、必ず電話をかけて確認します。確認の電話に応答がないときは、通報者が急病である可能性を考え、契約者情報を照会し、救急車で確認に向かいます。

間違えて119番にかけてしまった場合は、消防からの確認の電話に出て「間違いです。」と伝えていただきますようお願いします。

スマートフォンの普及とともに、「勝手に119番にかかってしまった。」という方が増加しています。

画面をオフにしたり、ロックをかけるなどして対策するよう併せてお願いします。



◆携帯電話からの119番通報◆

近年、携帯電話からの119番通報が急増しています。便利ではありますが、必ず下北消防本部につながるとは限りません（青森消防や函館消防につながる場合があります）

近くに固定電話がある場合は、固定電話からの119番通報をお願いします。携帯電話から通報する場合は市町村名から正確に伝えるようお願いします。

☆☆災害案内ダイヤル（22-0119）について☆☆

災害案内ダイヤルは、下北消防本部管内全域（むつ市、大間町、東通村、風間浦村、佐井村）で発生した火災、救助出場（救急出場を除く）などにより消防車両が出動した場合の場所や内容を音声によりお知らせするテレホンサービスです。

近くでサイレンが聞こえた場合や、現在の下北消防本部管内の災害発生状況を確認したい場合は、是非ご利用ください。火災等の災害時に緊急通報番号の119番への問い合わせは業務に支障を来たしますのでくれぐれもお止めいただき、災害案内ダイヤルにてご確認するようお願いします。

なお、消防車両の出動直後は災害案内ダイヤルの利用が集中し、つながりにくい場合もありますので、時間をおいておかけ直してください。

◆出動内容ごとの主な案内内容（例）◆

出動内容

主な案内文

火 災

こちらは、下北消防本部です。
ただ今、〇〇町〇〇付近にて〇〇火災が発生し、消防車が出動中です。

救 助

こちらは、下北消防本部です。
ただ今、〇〇町〇〇付近にて〇〇事故が発生し、消防車が出動中です。

警 戒

こちらは、下北消防本部です。
ただ今、〇〇村〇〇付近にて警戒出場が発生し、消防車が出動中です。

平 常 時

こちらは下北消防本部です。
ただ今、火災・その他の災害は発生していません。

※ 案内内容のうち出場場所については、場所の特定ができる内容ではなく、大まかな場所（地区名など）の内容になります。

※ 上記に記載した案内内容の他に、複数事案発生中（警戒出動と火災出動）や多数事案発生中（災害多数発生中）は、それぞれの案内内容文がながれます。